

CWCheat

PSPで改造コードを使うためのプラグイン。
コードサーチも可能。
スクリーンショットも撮影できる。(初期設定では未設定)
ちなみに×が決定で がキャンセル。(変更可能)
最新版は「CWCHEAT 0.2.3」

- 公式サイトはコチラ [CWCheat](#)

6.20TN用(作者: takka氏)

CWCheat 0.2.2 REV.D for 6.20TN [ダウンロード\(ミラー\)](#)

CWCheat 0.2.3 for 6.20TN [ダウンロード\(ミラー\)](#)

公式版の [cwcheat.prx](#) と差し替える。

注意

「6.39ME」の場合はゲームIDが正常に取得できないバグが発生する事がある。
CWCで不具合があった場合は「6.39ME-9.2」の [バグ修正版](#) にアップデートすると直る。
[6.39ME/LME-9.2 quick fixed ver](#)

- [CWCheat](#)

[6.20TN用\(作者: takka氏\)](#)

[注意](#)

[導入手順](#)

[コードの追加例](#)

[コードの適応方法](#)

[コード・設定の保存方法](#)

[CWCheatでのスクリーンショットの撮り方。](#)

[と×ボタンを入れ替える。](#)

[CWCheatメニューを呼び出す、SELECT長押しの時間を調整する。](#)

[cwcheatでPS1用メモカイメージをPSP用に変換](#)

説明は 0.2.2 REV.D

導入手順

1. 解凍したら「INSTALL/SEPLUGINS」内にある「CWCheat」フォルダを、メモステのルートにある「SEPLUGINS」にコピーする。(他のプラグインをインストールしていない場合は、「SEPLUGINS」フォルダごとコピー)
2. 「SEPLUGINS」フォルダ内にある、「GAME.TXT」に「ms0:/seplugins/cwcheat/cwcheat.prx 1」の一文を追加。PS1でも使用する場合は「POPS.TXT」にも同じように追加。
3. 以上で導入は完了なので、改造したいゲームを起動させ「SELECT」ボタンを長押しすると、「CWCheat」のメニュー画面が表示される。

コードの追加例

1. コードは「CWCheat」フォルダ内にある「cheat.db」に記述する、PS1は「cheatpops.db」に記述、

コードは全て半角英数字で記述する。

2.

```
_S ULJM-05011   ゲームID  
_G Puzzle Bobble Pocket [JP]   ゲーム名  
_C0 999999999 Points   コード名  
_L 0x20566E30 0x3B9AC9FF   コード
```

ゲームIDは主にケースに記載されている。
稀に異なる場合もあるので、CWC上でゲームIDを確認すると良い。

- PS1の場合は若干異なる。

```
_S SLPS_02496
```

型番（ゲームID）の英字と数字の間は「-(ハイフン)」ではなく「_(アンダーバー)」になる。

```
_L 800EA8B2 000F
```

アドレスと数値の頭の0xはいらず、コードの数値は4桁になる。

- コメント記述例

「;」を付けるとコメントと認識され、行のそれ以降はCWC上では表示されない。
表示されないなので、日本語で記述しても問題は無い。

```
_C0 999999999 Points;ポイント999999999
```

上記のように記述した場合、「;ポイント999999999」はCWC上では表示されない。

コードの適応方法

1. 改造したいゲームを起動させ「SELECT」ボタンを長押しして、「CWCheat」のメニュー画面を表示させる。
2. 「Enable cheats」の項目で×ボタンを押して表示を「N」から「Y」に変える。この項目はコード全部のON・OFF設定。（NがNoでYがYes）
3. 次に「Select cheats」を選択して適応したいコードの項目で×を押して表示を「Y」に変える。（ここでコードをONにしても「Enable cheats」がOFFだとコードが適応されないので注意）
4. ゲームに戻りコードが適応されていれば成功。

コード・設定の保存方法

- CWCheat上でコードを追加・修正・削除した場合は「SELECT」ボタンを押せばコードが保存される。
- 設定を変更した場合は「Settings」 「Save settings as default」で現在の設定が保存される。

CWCheatでのスクリーンショットの撮り方。

1. SELECT長押しでいつも通り起動する。
2. 「Settings」 「Change buttons」を選択。

- 「Screenshot」の項目で設定したいボタンを押す。
- 3.
 4. 「Settings」に戻り「Save settings as default」で現在の設定が保存される。
 5. ゲームに戻り設定したボタンを押せばスクリーンショットが撮れる。
 6. 保存先は「PSP/PHOTO」でBMP形式で保存される。

ボタンは3つまで設定可能
稀に動作がおかしくなる事があるが、設定ファイルを消せば直る。
アクセスランプが点滅中に撮ると、フリーズする可能性が高いので注意。

と×ボタンを入れ替える。

- 「Settings」の「Swap Buttons」を「N」から「Y」に変えれば が決定、×がキャンセルとなる。

が肯定、×が否定という考えは日本だけらしい。

CW Cheatメニューを呼び出す、SELECT長押しの時間を調整する。

- 「Settings」の「[] Controller check delay」で左右キーを押して[]の数字を変える。

デフォルトでは3秒に設定されている。

cwcheatでPS1用メモカードイメージをPSP用に変換

- ネットで落とせるPS1用のメモリーカードイメージデータは、そのままPSPに移しても当然使えない。

(中にはPSP用に変換して配布している所もある)

- 主に拡張子が「*.ps, *.psm, *.mcd, *.gme, *.mcr, *.mci, *.pss」の物がイメージデータである。

(ちなみに上の物は拡張子が違うだけで同様のファイル。)

- cwcheatでは、これらのメモリーカードイメージを読み込む事ができる。
- やり方は以下の通り

1. cwcheatは予め導入しておく
2. 「mc0:/seplugins/cwcheat/mc」に落としたメモリーカードイメージを「ゲームID-0.mcr」の様に保存する。
 1. (デフォルトでは拡張子が「mcr」なので、「mcr」にしておいた方がいいかも?)
3. ゲームを起動し、SELECT長押しでcwcheatを呼び出す
4. メニューの下から2番目の「Manage Memory Cards」を選択
5. 「Load Memory Card 1 from Memory Stick」を選択
6. 一番下の「Last operation」が「ok!」を表示されたのを確認してゲームに戻る

- これで、ゲーム上でセーブデータが反映していれば成功

- また逆に書き出すときは「Save Memory Card 1 from Memory Stick」を選択すればよい
 - 昔のセーブデータ改造ツールで利用する時に便利
-